



名古屋東海ワイズメンズクラブ

会長主題 「例会は出席第一」

国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」 Jennifer Jones (オーストラリア)

アジア太平洋地域会長主題 「アクション！」 田中 博之 (東京多摩みなみ)

西日本区理事主題 「風となれ、ひかりとなれ」 戸所 岩雄 (彦根シャトー)

中部部長主題 「輪を拡げ 明るく楽しく 元氣よく YMCAとともに」

小林 滋記 (名古屋南山)

名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』

今月の聖句

愚かな者としてではなく、賢い者として、細かく気を配って歩みなさい。時をよく用いなさい。今は悪い時代なのです。だから、無分別な者とならず、主の御心が何であるかを悟りなさい。

(エフェソの信徒への手紙 5章 15節～17節)

強調月間 IBC・DBC

1月例会等ご案内

◎1月第1例会

日程：1月9日(木) 18:45～

会場：ラスースANN 2F

担当：木村真知子君

開会宣言・点鐘：山村喜久会長

ワイズソング

5つの信条：中江正典君

食前感謝：浅野猛雄君

一会 食一

卓話：『劣化する日本人、

劣化させられるユース達』

講師：鈴木一弘氏 本クラブメンバー

諸連絡

閉会宣言・点鐘：山村喜久会長

◎1月第2例会

日程：1月16日(木) 19:00～20:30

会場：名古屋YMCA

◎2月第1例会【Time of Fast: 飢餓に苦しむ人々のために食事代を捧げます=食事なしの例会です。プログラムはアクションです。】

日時：2月13日(木) 18:45～

場所：名古屋YMCA

◎2月第2例会

日時：2月20日(木) 19:00～

場所：名古屋YMCA

◎ブルグラスミュージックライブ in 社会館

日時：2月29日(土) 14:30～16:30

場所：名古屋キリスト教社会館

会費：1500円

東海ワイズ五つの信条

- 一. 自分を愛するように隣人を愛そう
- 二. 青少年のためにYMCAにつくそう
- 三. 世界的視野を持って国際親善を果たそう
- 四. 例会には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 10月末一在籍者23名
(内功労会員1名・広義会員2名)
出席率19名(内メイクアップ3名)
出席率95%

【特別ファンド】
12月ファンド99,494円 合計1,121,830円

「クリスマス祝会」2019

ラ・スース ANN3F・4F

12月第1例会 12月8日(日) 17:30~20:00



今年のクリスマス祝会は例会場のラ・スースの3階のホールで開催した。第1部の礼拝で山村会長からのメッセージを聞き、礼拝

後パイプオルガンによる聖歌やクリスマスソングの演奏を聞いた。



第2部の祝会は太田全哉君の司会進行、山村会長の開会宣言、ワイズソング、松本勝君により食前の感謝と鷺尾文夫君の発声により乾杯、楽しい会食となる前に参加ファミリーの紹介、山田ファミリー、遠藤ファミリー、太田ファミリー、真鍋ファミリー、松本夫妻、鷺尾夫妻、あとはメンの自己紹介と同伴ゲストの紹介。今年の招待ゲストはYMCA ボランティアセンタースタッフの太田真由さん。



そして食事の準備も整い、和やかに(昨年の反省から内容・量も向上)団欒の時を持った。とはいえ、ピュッフェ形式なので早い者勝ち、さあ

どれにしようかな。



デザートとコーヒーが出る頃にサンタクロースがあらわれて、子どもたちに一人ずつお菓子をプレゼント、今年もちゃんと来てくれた!!



この後、ビンゴゲームで盛り上がり、目玉商品の自転車(橋爪君提供)や矢場とんのプタマンそのほか皆が持ち寄った賞品をゲットした。

(山村喜久・記)

* * * * *



最後に山村会長の閉会宣言で終了した。

第43回「平和の使者クリスマスカード

コンテスト」2019（東海クラブ協賛）

43回を迎えた名古屋 YMCA 主催のクリスマスカードコンテストは997点の応募作品と兄弟YMCA のロス Y159点とソウル Y233点のフレンドシップ作品がありました。

11月23日（土）に4名の先生による審査会が開かれ、110点の入賞作品が選ばれ、その内15点が特賞となりました。これらの作品は12月10日から16日迄栄の久屋大通り駅にある市民ギャラリーで展示されました。



東海クラブ賞の2作品です。



他の特賞は、後援、協賛団体の愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、朝日新聞社（2）、サクラクレパス（2）、そしてYMCA賞が7点でした。



特選に選ばれた14名（1名欠席）が保護者に伴われて12月7日（土）南山YMCAで表彰式を行いました。

中村YMCA総主事の挨拶のあと、総主事と山村喜久東海クラブ会長から賞状と作品を額に装丁したものが贈られました。



その後、審査の先生から講評と保護者の方への助言が有り、保護者は熱心に聞いていました。



* * * * *

12月19日（木）、第2例会のあと、忘年会を開催。



次期会長は決まった！！皆でサポート！！

お誕生日おめでとうございます (1月分)

神谷正博ワイズ 13日 中江正典ワイズ 30日
浅野美也子さん 15日 浅井ニコレットさん 18日
服部正子さん 18日

今月の西日本区強調月間 IBC・DBC

「国内外を問わずより多くの交流の場を求め、機会を捉え自ら積極的に行動しましょう。」

前田香代子 西日本区国際・交流事業主任

12月第2例会報告 19日(木) 18:45~19:15

出席 16名

- ① 1月第1例会: 1月9日(木) 18:45~
会場: ラ・スース ANN 担当: 木村眞智子ワイズ
「劣化する日本人、劣化させられるユースたち」
講師: 鈴木 一弘氏 (名古屋東海クラブ)
- ② 今後の予定
・クリスマスキャロル: 12月21日(土) 名駅前
・1月第2例会: 1月16日(木) YMCA
- ③ 次期クラブ役員
次期会長に太田全哉ワイズを指名、承諾。
クラブ役員は太田次期会長からの指名を待つ
- ④ 12月第1例会(クリスマス祝会)でのビンゴゲーム等によるファンドは81894円。特別会計へ。

名古屋東海リレー投稿 —6—

「ワイズ起こし運動に対する私の考え」

柴田洋治郎ワイズ

1. 「会員増強」については、中部はかなり困難な状況にあります。これはワイズや中部だけの問題ではなく、我が国の少子高齢化や個人所得の伸び悩みに関係し、ボランティア団体に参加する余裕ある人口は確実に減少しているからです。ただし、我が国には、度重なる災害時にも、多くの日本人がすぐに支援の手を差し伸べるのを見ると、これはワイズの会員増強のヒントになると思います。私は、このような人々をワイズに巻き込む具体的方法を知りませんが、会員は少くとも、この意識を持つことが必要かと思えます。

2. 「YMCAとの協働」「地域奉仕の在り方」については、名古屋YMCAの場合は、プログラムは充実しており、胸を張ってもよいと思います。YMC

A活動を行えば、自動的に地域奉仕にも繋がるものです。例えば、YMCAチャリティーランやYMCA中学校バスケットボール大会等は、地域に密着し参加者にも喜んでいただいている。と同時にYMCAのPRにもなり、YMCAの本来の目的である青少年教育や障がいのある子供たちに対する活動への財政的裏付けにもなっています。益々、連携を深化していけば良いと思います。残念ながら、YMCAに比し、ワイズメンズクラブのネームバリューは低く、極論すれば、YMCAを前面に出した活動に協力することだけでもボランティアの実は達成されていると思います。

3. 「組織風土の改革」については、ワイズ活動の原点は各クラブ及びその会員であり、上部組織としての西日本区や中部ではありません。最低限のワイズのルールは守りつつ、自由で楽しいクラブ作りに励めば良いと思います。昨年度、中部で2クラブが消滅しました。その理由は会員の減少と西日本区の縛りや過去の慣例に嫌気をさしたものでした。こうならないための議論を深めることが今必要だと思います。

⑤ 例会・行事の出席者

12月出席率 19/20 95%

12月8日: 第1例会(クリスマス祝会): 浅野猛・浅野麻・池野・遠藤・大島・太田・木村・鈴木孝・中江・橋爪・松本・真鍋・八木・山田・山村・鷺尾

メネット: 太田・松本・山田・鷺尾

ファミリー: 遠藤・太田・真鍋・山田

ゲスト: 池野(1)・浅野麻(1)

12月7日: クリスマスカードコンテスト審査会・表彰式・展示会 浅野麻・山村・八木

12月19日: 第2例会: 第3例会(忘年会)

浅野猛・浅野麻・遠藤・大島・太田・木村・

柴田・中江・橋爪・長谷川・服部・松本・八木・山田・山村・鷺尾

12月21日: クリスマスキャロル 浅野猛・大島・長谷川・松本・八木・鷺尾・

◆2019~2020年度クラブ役員

会長: 山村喜久 書記: 太田全哉 一般会計: 浅野猛雄 直前会長: 池野輝昭 連絡主事: 浅野麻琴

◆西日本区JWF管理委員: 橋爪良和

中部EMC事業主査: 鷺尾文夫

◆広義・功労会員: 浅井秀明、鈴木一弘 野村秋博